

月刊



平成23年8月1日発行 通巻187号
 昭和40年8月21日第3種郵便物認可
 発行/社団法人 滋賀県建築士会
 〒520-0801
 滋賀県大津市におの浜1-1-18 建設会館 3F
 TEL077-522-1615 / FAX077-523-1602

社団法人 滋賀県建築士会

URL : <http://www.kentikushikai.jp/> mail : shiga-sa@mx.bw.dream.jp

湖国が滋る・水と緑の街づくり

CONTENTS

- ・配置予定技術者CPDについてのお知らせ …………… 2
- ・今後のCPD認定プログラム情報
- ・女性委員会20周年事業研修旅行のご案内 …………… 3
- ・「建築士の日」フェスティバル報告 …………… 4
- ・定期講習会次回開催のお知らせ
- ・土野池正義氏受賞の報告
- ・全国委員長会議の報告 …… 5
- ・ペーロン大会の案内
- ・あいき塾の案内(予告)
- ・地域貢献活動助成金 …………… 6
- ・新入会員のご紹介
- ・東日本大震災義援金の募集継続のお知らせ
- ・インテリアプランナー試験案内 …………… 7
- ・支部だより 甲賀支部
- ・8月の暦
- ・「あきんど号ラリー参戦記」〈第8回〉 …………… 8
- ・滋賀の街道(杣街道)



滋賀の街道
(最終回)

杣街道(甲賀市)

杣街道は別名「伊賀街道」とも呼ばれ、湖南市三雲地先東海道「横田の渡し」より東に分岐し野洲川南沿より杣川沿を通り伊賀へ通じる街道である。

鈴鹿峠を越える街道(旧東海道)が整備される以前の一時は「東海道」と呼ばれ東西を結ぶ幹線であり伊勢神宮参詣の間道でもあった。

街道名である「杣」とは神社仏閣を造営するための木材を供給する森林を指し、この地、鈴鹿山系一帯には良質の森林資源があり、奈良東大寺建立の際には当地に造営のための役所「甲賀山作所」が置かれた。甲南矢川神社付近は川の流れて載せて木材を集積した「川津」が設けられ、流域一帯から木材が供給されたことからこの川を「杣川」と呼び、川沿いの街道が「杣街道」と呼ばれている。

CPD取り組み状況が評価対象となる!!

滋賀県建築工事総合評価における配置予定技術者CPDについてのお知らせ

滋賀県では、建築工事の一般競争入札（総合評価方式）において、配置予定技術者（主任技術者または監理技術者）に係る継続教育（CPD）の取組状況について評価する事となり、評価対象を証明する資料として建築CPD運営会議加入団体が発行する証明書の写しの提出を求めています。

また、(社)滋賀県建築士会においては、従前からのCPD制度を一新し、(社)日本建築士会連合会のICカードによる新システムを採用し、(社)日本建築士連合会のCPD制度との整合が図られたことから、(社)滋賀県建築士会が発行するCPD実績証明書については、(社)日本建築士会連合会が発行する証明書とみなすこととしました。

つきましては、滋賀県が実施する建築工事の一般競争入札（総合評価方式）において、競争参加資格の確認等に際して提出する「技術提案書等様式5-1」の配置予定技術者に係る継続教育（CPD）の取組状況を証明する資料として、平成23年度から、(社)滋賀県建築士会発行のCPD実績証明書が採用されることと成りました。

■詳しい情報については下記までお問い合わせください

滋賀県土木交通部建築課建築営繕担当

電話：077-528-4252 ファックス：077-528-4911 メール：hb01@pref.shiga.lg.jp

2011年今後のCPD認定プログラム情報

講習・講座等内容の詳細につきましては、プロバイダーにお問い合わせください。

地域	日時	認定プログラム名	プロバイダー名	会場	単位
滋賀県	9月18日	平成23年度「日本伝統建築技能研修(後期)」講座	日本伝統建築技術保存会	西日本会場	8
滋賀県	9月19日	平成23年度「日本伝統建築技能研修(後期)」講座	日本伝統建築技術保存会	西日本会場	6
滋賀県	9月21日	一級/二級/木造建築士定期講習(5A-02)	財団法人 建築技術教育普及センター	ビバシティ彦根	6
京都府	8月24日	一級/二級/木造建築士定期講習(5B-02)	財団法人 建築技術教育普及センター	舞鶴勤労者福祉会館	6
京都府	8月27日	建築計画実践技術(1回目/4回通しのうち)	京都職業能力開発短期大学校	京都職業能力開発短期大学校	6
京都府	8月27日	古民家鑑定士認定講習	一般社団法人200年住宅再生ネットワーク機構	京都産業会館 第1会議室	3
京都府	8月28日	建築計画実践技術(2回目/4回通しのうち)	京都職業能力開発短期大学校	京都職業能力開発短期大学校	6
京都府	9月3日	建築計画実践技術(3回目/全4回のうち)	京都職業能力開発短期大学校	京都職業能力開発短期大学校	6
京都府	9月4日	建築計画実践技術(4回目/4回通しのうち)	京都職業能力開発短期大学校	京都職業能力開発短期大学校	6
京都府	9月16日	平成23年度伝統建築診断士資格講習会	財団法人 建築研究協会	京大大学楽友会館	12
京都府	9月27日	一級/二級/木造建築士定期講習(5B-53)	財団法人 建築技術教育普及センター	メルパルク京都	6
大阪府	8月19日	船場地区近代ウォッチングPart1 ～「綿業会館」&「船場ビルディング」見学会～	社団法人 大阪府建築士会	「綿業会館」「船場ビルディング」	3
大阪府	8月22日	建築基準法及び同大阪府条例Q&A解説講習会	社団法人 大阪府建築士事務所協会	ラポールひらかた4階大研修室	3
大阪府	8月23日	委員会勢委員会女性分科会 シルバークライフ研究会8月例会「コミュニティづくりとマンションの管理」	社団法人 大阪府建築士会	労住まきのハイツ 新集会場「集(つどい)」	2
大阪府	8月27日	度JSCA建築構造士定期講習会(大阪会場)	社団法人 日本建築構造技術者協会	大阪健保会館	4
大阪府	8月31日	建築基準法及び同大阪府条例Q&A解説講習会	社団法人 大阪府建築士事務所協会	サンスクエア堺A棟2階第1会議室	3
大阪府	9月3日	日本の「力」 ～クレーン船見学～	社団法人 大阪府建築士会	株式会社 吉田組泉天津係留場	2
大阪府	9月8日	避難安全検証法(検証法の概要、事例及び計算演習)講習会～初級者向け～	財団法人 日本建築センター	大阪府建築健保会館	6
大阪府	9月9日	建築物の改良地盤の設計・品質管理について講習会	財団法人 日本建築センター	大阪府建築健保会館	7
大阪府	9月9日	平成23年度第2回建築技術講習会～知っておきたい最新のものづくり～	社団法人 大阪府建築士会	エル・おおさかな館5階南ホール	5
大阪府	9月13日	DNT環境と塗料についてのセミナー2011	大日本塗料株式会社	此花会館梅香殿3階大ホール	1
大阪府	9月13日	建築仕上げリフォーム技術研修(第1日目)	財団法人 建築保全センター	新梅田研修センター	7
大阪府	9月14日	建築仕上げリフォーム技術研修(第2日目)	財団法人 建築保全センター	新梅田研修センター	7
大阪府	9月14日	建築仕上げリフォーム技術研修(第1日目)	財団法人 建築保全センター	新梅田研修センター	7
大阪府	9月15日	建築仕上げリフォーム技術研修(第3日目)	財団法人 建築保全センター	新梅田研修センター	7
大阪府	9月15日	建築仕上げリフォーム技術研修(第2日目)	財団法人 建築保全センター	新梅田研修センター	7
大阪府	9月16日	建築仕上げリフォーム技術研修(第4日目)	財団法人 建築保全センター	新梅田研修センター	5
大阪府	9月16日	建築仕上げリフォーム技術研修(第3日目)	財団法人 建築保全センター	新梅田研修センター	5
大阪府	9月16日	木耐協 基礎研修会	日本木造住宅耐震補強事業者協同組合	サムティフェイム新大阪	3
大阪府	9月16日	木耐協 補強設計研修会	日本木造住宅耐震補強事業者協同組合	サムティフェイム新大阪	3
大阪府	9月18日	古民家鑑定士認定講習	一般社団法人200年住宅再生ネットワーク機構	豊中市労働会館 第1会議室	3
大阪府	9月27日	一級/二級/木造建築士定期講習(5C-52)	財団法人 建築技術教育普及センター	大阪国際会議場(グランキューブ大阪)	6

瀬戸内海に浮かぶ島 アートとアーキテクチャーを巡る研修旅行

“Sosite これからも” ～犬島・直島・小豆島で芸術作品に触れ・語り合しましょう～

昨年『瀬戸内国際芸術祭2010』が開催された、瀬戸内海の島々。数々の芸術作品と建築物が点在し、何度でも足を運びたい場所です。しかし、船の便も少なく、なかなか一度で見て廻る事は出来ません。

女性委員会では20周年記念事業として、この瀬戸内海の三島を巡る見学研修旅行を開催します。船をチャーターすることで効率よく島を巡り、さわやかな秋の日を満喫しましょう。宿泊先の小豆島では、周年記念として女性部の足跡をたどり、懇親会で未来に繋げます。

どなたでも参加できますので、多数の参加者をお待ちしています。男性・女性・会員・会員外問いません。土日ですので、ご家族での参加もOKですよ。



8単位

■主な見学予定場所

犬島：妹島和世 家プロジェクト
三分一博志 精錬所
(2010年度 日本建築大賞受賞)



直島：妹島和世+西沢立衛/SANNA
海の駅「なおしま」
家プロジェクト
安藤忠雄 地中美術館



●行 程：

1 日目	出発——岡山——犬島 見学——小豆島(泊)
2 日目	小豆島——直島 見学——岡山——各地 解散

●日 時：2011年10月15日(土)～16日(日)

●集合場所：JR米原駅 大津駅

●会 費：会員 35,000円 会員外 45,000円

(1泊4回の食事 バス・船等の交通費 見学費・資料代込)

●宿 泊 地：小豆島国際ホテル

<http://www.shodoshima-kh.jp/>

(基本 和室・和洋室プランとなります。シングル・ツインをご希望の方はお申し出ください。別途有償にて承ります)

●申込方法：FAXで申し込みください。確認後 受付書を返信させていただきます。受付書受け取りの上、参加費をお振込いただき、入金の確認をもって受付とさせていただきます。参加費振込後のキャンセルによる返金はありません。振込手数料は参加者負担をお願い致します。

●申込締切日：8月31日

人数に限りがあります(45名)ので、先着順とさせていただきます。詳細は参加申し込みいただいた方に、後日連絡いたします

●振 込 先：(社)滋賀県建築士会

郵便振替 口座記号番号 01010-9-21890

※個人名の記入をお忘れなく

返信

FAX.(077)523-1602 Eメール：shiga-sa@mx.bw.dream.jp

10月15日(土)～16日(日) 滋賀県女性委員会20周年事業

瀬戸内海に浮かぶ島アートとアーキテクチャーを巡る研修旅行に

・参加します

お 名 前		
支 部 名	支 部 ・ 一 般	
住 所		
電 話 番 号	(当日連絡用)	
F A X 番 号	(返信用)	
メールアドレス		
当日集合場所	JR米原駅	JR大津駅

平成23年6月25日(土) 10:00～

彦根会場：ピバシティ彦根、草津会場：イオンモール草津にて開催しました。建築士の役割、建築士会の存在を広く県民の方にPRするため、今年度は滋賀県建築士会「うちわ」を作成し、耐震啓発パンフとともに配布しました。東日本大震災以後、「耐震」より「節電」が大きく取り沙汰されているせいか、「うちわ」は開始30分には配布終了となり、会場内では建築士会うちわをパタパタされている方でいっぱいでした。建築士会のホームページアドレスが記載されているので、一人でも多く、ページにアクセスしてもらえればと期待が膨らみます。



彦根会場／ピバシティ彦根



草津会場／イオンモール草津



平成23年度 第1回 湖国すまいスクール 『暮らしとすまいを考える』(仮題)～減災を心得る・地域の中で、自分の中で～

- 開催日時 平成23年9月11日(日) 午後1時30分より (受付1:00より)
- 会場 大津市坂本市民センター (大津市坂本六丁目1-12 TEL 077-578-0015)
- 主催 湖国すまいまちづくり推進協議会
- 共催 坂本学区自治連合会
- 後援 大津市 (予定)
- 内容 第1部 講座 『地域とすまいの防災力!』
住まいの耐震・防災等について (大津市出前講座を利用)
- 第2部 講演 演題 『未定』
(まちづくり、環境問題、エネルギー問題等の講演内容でお願いしています)
龍谷大学 理工学部環境ソリューション学科 教授 竺 文彦 氏
- 第3部 パネルディスカッション
仮称『どうする?どうなる?グラッときた!その時に、その後に…。』
コーディネーター/白井 勝好 氏 (湖国すまい・まちづくり推進協議会)
パネラー/竺 文彦 氏 (龍谷大学環境ソリューション学科教授)
坂本学区代表 (地域代表1～2名)・大津市防災担当 (講座講師)
- 事務局 草津市草津3丁目13-25 財団法人 滋賀県建築住宅センター内
湖国すまい・まちづくり推進協議会 事務局 担当 林
電話 077-569-6501 FAX 077-569-6561 Mail taishin@zai-skj.or.jp

湖南支部 土野池正義氏が連合会会長表彰受賞

平成23年度連合会会長表彰を本会湖南支部会員の土野池正義氏が受賞されました。

土野池氏は昭和54年4月本会に入会され、8期16年間理事を務めるなど建築士会発展に努力され、また平成9年6月からは情報特別委員長として会員、県民向けにホームページによる情報発信を開始されました、特に平成21年12月には(株)滋賀県建築士会建築物耐震判定評価委員会を立ち上げる等、本会事業への積極的参加の推進や建築士の資質向上のため長年にわたり果たしてこられる等の功績が認められました。



平成23年度 全国青年委員長会議の報告

青年委員長 松井 俊郎

去る7月9日、10日に大阪で開催されました平成23年度全国青年委員長会議に出席してまいりました。9日は綿業会館にて行われ、各県の青年部事業の取り組みや会員増強の取り組み等について各県の委員長から報告や、東日本大震災で被災されました各県の委員長による震災報告等がありました。懇親会の席では東北の各委員長と震災の状況等お話しできる機会があり、日本人として、また建築士として何ができるのか、色々考えさせられました。何かの機会に、皆さんに聞いた話をお伝えできればと思います。

10日は津波・高波ステーションにてワークショップ形式で前日の各報告がありましたテーマについて議論し、各県の取り組み等詳しく聞くことができました。今後の青年委員会事業の参考となる貴重なお話が聞けたと思います。

その後、津波・高波ステーションの見学を行いました。イメージ映像など以前なら気にせず見ていただろう物が本当に怖く思え、自然の力、恐ろしさを再確認した気がします。

この2日間全国の委員長と貴重な時間をすごせ、大変刺激を受けました。

滋賀の青年委員会としての今後のヒントを一杯頂いた気がします。委員長会議で得られたことを、これからの活動に役立てさらに活発な事業展開をしていきたいと思っております。

青年委員会より

びわこペーロン大会『応援よろしくお祈いします』

今年も、8月20日(土)大津湖岸なぎさ公園サンシャインビーチで開催される、第21回「2011びわこペーロン大会」に参加します。年々タイムは上がるものの、今一つの成績が続いています…。すでに有志での練習も行い、青年委員会の“意気”も十分、今年はやります!!今年こそは、6年目の経験と若い力を活かし表彰台を目指します、ご期待下さい!!! 当日のお昼には、バーベQ等をご用意しています。青年委員と一緒に船の上で汗をかくて頂ける方! 熱い応援して頂ける方! 再度、募集お待ちしております。参加ご希望の方は、(社)滋賀県建築士会事務局までご連絡をお願いします。

●開催日：8月20日(土) 7:00～(8:00～開会式) ※台風接近又は警報発令時は、21日に延期になります。

●開催場所：大津市湖岸なぎさ公園 サンシャインビーチ ●参加費：2,500円

『2011年びわこペーロン大会』参加申込書

8月20日(土)

氏名	連絡先

お申し込みはFAXにて・・・(社)滋賀県建築士会 事務局 <FAX.077-523-1602> (お問い合わせは... TEL.077-522-1615)

予告!

青年委員会

あーき塾2011

青年委員会では、毎年「あーき塾」と題した講習会や見学会などを開催しています。

今年度の第1弾として、11月に(株)日建設計 東京オフィス 構造設計室の小西 厚夫氏(滋賀県出身)をお招きし、東京スカイツリーの計画概要・耐震、耐風構造・基礎構造・最先端技術・デザイン等について、講演をして頂く準備を進めております。

現在、会場手配や講演内容等の調整を行っており、詳細が決まり次第、皆さまにご案内をさせていただきます。お楽しみに!

～皆さんのまちづくり、地域活動を支援します。～
建築士が参画する 地域貢献活動助成金

平成23年8月まで!

滋賀地域貢献活動センターは、滋賀県建築士会会員が参画する県内の地域貢献活動を支援し、地域社会の発展に寄与することを目的としております。

当センターでは、建築士と共に 次の8つの視点でまちづくり、地域活動をしている、またはしようとしているグループに、活動費の助成や技術・情報などの支援をしています。

- 地域のまちづくり
- 自然環境の保全・整備
- 歴史的遺産の保存及び再生と活用
- 福祉環境の整備
- 景観の保全
- 地域防災づくり
- 居住環境の保全・整備
- その他
地域活性化
社会サービス



助成金

- 1件の限度額：30万円かつ事業費の1/2
- 本年度総助成額：90万円

助成の条件

- 滋賀県建築士会の会員2名以上（継続して5年以上の会員）が参画している活動グループ。
- 営利を目的としない地域貢献活動グループ
- 平成24年3月20日までに報告書等の提出を行なう事。
- 他の助成金を受けている場合は、助成を受けられない場合があります。

応募の申請は、次により申し込んでください。

- ①申請書の提出：助成を申請する団体は、「地域貢献活動基金助成申請書」等にその他必要書類を添付して（社）滋賀県建築士会事務局に提出して下さい。申込書は滋賀県建築士会ホームページの地域貢献活動センター 応募手続き からダウンロード出来ます。（36kB）
 - ②提出期間：助成申請の応募は、平成23年8月31日（平成23年度限定）まで受け付けております。
- 来年度の申請予定についても相談に応じます。

提出および問い合わせ先

社団法人 滋賀県建築士会

大津市におの浜1丁目1番18号 建設会館3階

TEL.077-522-1615 FAX.077-523-1602 E-mail: shiga-sa@mx.bw.dream.jp

新入会員のご紹介



支部	氏名	住所
大津	喜多敬三	大津市
	久保田合	大津市
	山中邦夫	守山市
甲賀	青山善之	東近江市

平成23年7月理事会承認分

**東日本大震災義援金募集の被災者救援のための
 義援金募集の継続のお知らせ**

5月号にてお知らせしておりました、被災者支援の義援金の受付は、復興に相当な時間を要することも鑑み、今後も継続して募集を行って参ります。義援金の募集要項は以前と変わりませんので、皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

- 募金窓口：郵便振替（郵便局・ゆうちょ銀行）
- 口座記号番号：009900-6-301149
- 口座加入者名：社団法人 滋賀県建築士会

- *郵便局備付け用紙をご使用ください。手数料が必要となりますことをご了承ください。
- *郵便振替用紙には、支払人住所・氏名・電話番号を必ず明記してください。
- *郵便窓口でお受取りいただきました半券（受領証）は、大切に保管してください。

インテリアプランナー試験のご案内

建築物のインテリア設計等に携わる技術者を対象として平成23年度インテリアプランナー試験が下記の通り実施されます、資格取得を目指される方々に試験についてご案内をいたします。

- 試験日：平成23年11月20日(日) 学科試験／9:30～11:00（1時間30分）
設計製図試験／12:00～18:00（6時間）
- 試験地：札幌市、仙台市、東京都、名古屋市、京都府、大阪府、広島市、福岡市
- 受験申込受付期間：平成23年8月1日(月)～9月22日(木)

※試験に関する詳しい内容は下記までお問い合わせください

財建築技術教育普及センター

本部：東京都中央区京橋2-14-1 電話：03-5524-3105

インターネットホームページ <http://www.jaiec.jp/>



支部だより

甲賀支部

講習会・研修会を開催

甲賀支部ではさる6月21日(火)サントピア水口2階講習室において滋賀県内建築基準法取扱規準並びに湖南市、甲賀市都市計画関係法規に関する研修会を開催いたしました。

県からは滋賀県建築指導室より曾我主幹、甲賀土木事務所管理調整課より杉田課長の両氏、湖南、甲賀両市からは湖南市都市計画課青木氏、甲賀市都市計画課土城氏の4名を講師に研修会を開き、支部会員、賛助会員企業出席者35名による約2時間の法規研修会を行いました。

甲賀支部では今後も法令関連の講習会・研修会を開催し、会員、賛助会員の業務に直接かかわる各種手続きや関係法規に対するの情報提供を行う予定です。今後共、会員、賛助会員の皆様多数のご出席をお願いいたします。



甲賀土木事務所 杉田課長から管内情勢全般について説明を受ける。



講習会の様子

8月の暦

1	月	友引		11	木	赤口	青年委員会	22	月	大安	
2	火	先負		12	金	先勝		23	火	赤口	
3	水	仏滅		13	土	友引		24	水	先勝	
4	木	大安	・四役会 ・平成23年度 臨時総会	14	日	先負		25	木	友引	
				15	月	仏滅		26	金	先負	理事会
5	金	赤口		16	火	大安		27	土	仏滅	
6	土	先勝		17	水	赤口		28	日	大安	
7	日	友引		18	木	先勝		29	月	友引	
8	月	先負		19	金	友引		30	火	先負	
9	火	仏滅	会員増強特別委員会	20	土	先負	びわこペーロン大会	31	水	仏滅	
10	水	大安		21	日	仏滅					

あきんど号ラリー参戦記

第5回アジアンラリー

～マレーシア・タイ・ミャンマー・中国5,000km～

2000年8月5日マレーシアのダタランメルディカをスタート、8日間で4ヶ国を走りぬける壮大な大会となった。我々のマシンは前年と同じ「あきんど号」である。通常国際ラリーに出場するマシンは、1回か2回参戦すれば引退するのが常識である、にも関わらず我々のラリー車は、5回目の使用である。前年、エンジンに取付けたターボ（過給器）が功を奏して予想以上の結果が出せたが、オーバーヒート気味であるため今年はオイルクーラーを装着しての参戦である。午後7時、マハティール首相（当時）の娘・マリナさんのフラッグオフでミレニアムランのスタート。スタート台で時々聞こえてくる日本語の声援がありがたい。異国のの人々に出会いながらのラリーがこれから始まる。本当の意味でのアジアンラリー、「いいラリー」＝「いい旅」にしたいものだ。

前半は少し抑え気味で総合8位。最長SSを含むLeg3も無事終了。しかしその日のゴール後、足回りのボルトが2本脱落しているのを発見、真夜中に探し回り何とか代替えボルトを手に入れた。折れて中に残っている部分は周りのボルトの増し締めでしのぐことに。Leg4はラリー初のタイヤバーストを経験、そして増し締めの繰り返しでステージ16位。しかし、リタイヤせずに走れていることに感謝し気持ちを切り替えることにする。Leg6はぬかるみでスタック、しかしウィンチで脱出成功、今年は車も人も頑張れている。Leg7は初のタイ・ミャンマーのボーダー越えである。ミャンマーでは日本の車検シールを貼ったままの車が走っている。ゴールデントライアングルを突き抜け、国境の町タチレクから北部の町チェントンへ抜ける140kmの



中国ジンホンゴール 総合6位、クラス優勝、日本人トップ！SSは国道4号線だ。この道は旧日本軍が作った道だと誰かが言っていた。山肌を削っただけの道で、途中に深い泥濘地があったり橋が崩れていたりする。ガードレールなんてものもなく、すぐ横は深さも解らない濁った激流の川である、運転を誤ればそれで終わってしまうような、経験したことがない過酷な道だ。2台ほど抜いた後は100km以上、一台も他のマシンと出会うことがなかったが、後半ニュージーランドから参加のプロドライバーのジムニーに抜かれてしまった。しかしこの車がゴール3キロ手前でタイヤ交換している「よっし！」と思わずニヤつきながら追い越す、心身共に非常にハードであったが5番目にゴール。ここで総合9位まで落ちていた順位も6位まで上がっていた。5位との差は16秒。最終日は夜中3時に出発し、いよいよ中国入国。特設グラウンドで車のチェック、中国国内用のナンバープレートを受け取る。国境の町では、若い女性がミニスカートを履き、携帯電話を使っている、しかし数キロ走ると高床式の住宅と竹竿に牛を繋いで飼っている。裸足の人々も居る。数キロの距離で生活様式が全く違うことに不思議さと、衝撃を受けた。最終SSも最後までハードだった。ゴール手前2～3km、いろんな想いが頭をよぎり思わず熱いものがこみあげる…。ゴール及び表彰会場のジンホンは都会で、町を挙げての盛大な歓迎セレモニーは驚きであった。最終結果は総合6位、クラス優勝、日本人トップ。ハードではあったが、今年もいい旅を、最高のラリーをする事ができた。（湖東支部 辻本隆志）



2000年アジアンラリーは、マレーシア半島を北上して中国・ジンホンまでの5,000kmの壮大なスケールだ。



ミャンマー入国後、民族衣装を着た若い女性の歓迎セレモニー



ミャンマーのSSは国道4号



レース後タイへの移動中、中国の寺院にて

滋賀の街道 杣街道(甲賀市)六角堂付近

杣街道の中程、甲賀市甲南町寺庄にある六角堂、六角形平面に二層屋根の街道では一際目を引く建物である、杣の六地藏巡拝の第一札所として地元棟梁中村喜惣治の手により天明八年(1766年)に建立された。

かつて六角堂周辺は当地域の商業、金融の中心地であった、地元有志の出資により創設された旧寺庄銀行はヴォーリス設計による建物であり現在も街道沿いに残る。



六角堂周辺はポケットパークとして整備されている



ヴォーリス建築の旧寺庄銀行